

資料 2

【別紙資料】

発達障がい者就業支援コーディネーター事業
実施状況（令和6年度12月末）

令和6年度 発達障がい者就業支援コーディネーター事業実施状況

大阪市障がい者就業・生活支援センター

(担当 栩本)

1. 登録者

年 度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6.12 末
登 録 者 数	242※1	264	285※2	237※3
前年度までの登録者数	235	242	264	285
新規登録者数	8	22	20	24

※1 R3.12 月末時点で1名が登録抹消となったため、登録者数と内訳は一致しません

※2 R5.5 月末時点で1名が再登録となったため、登録者数と内訳は一致しません

※3 R6.4 月に全登録者の相談状況の確認を行い、5年以上相談実績のない登録者の登録を抹消したため、登録者数と内訳は一致しません。

2. 新規登録者

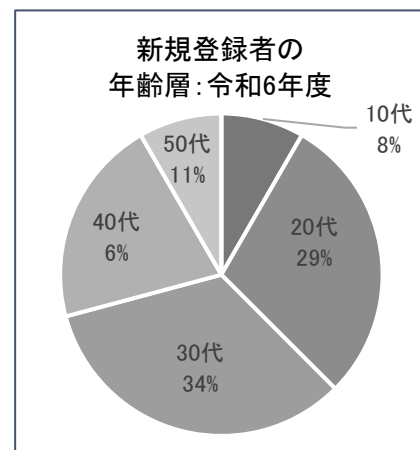
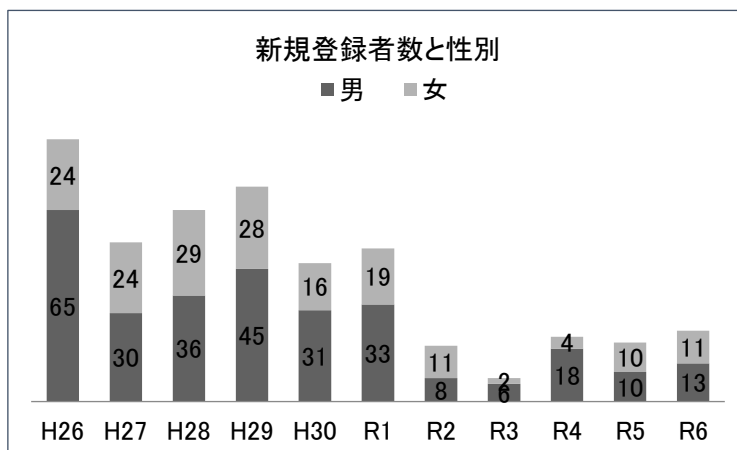
(1)新規登録者数と性別

年 度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6.12 末
登録者数	89	54	65	73	47	52	19	8	22	20	24
男	65	30	36	45	31	33	8	6	18	10	13
女	24	24	29	28	16	19	11	2	4	10	11

参考) 事業開始以降(平成20年度～)新規登録者数累計 [893名(男性568名/女性325名)]

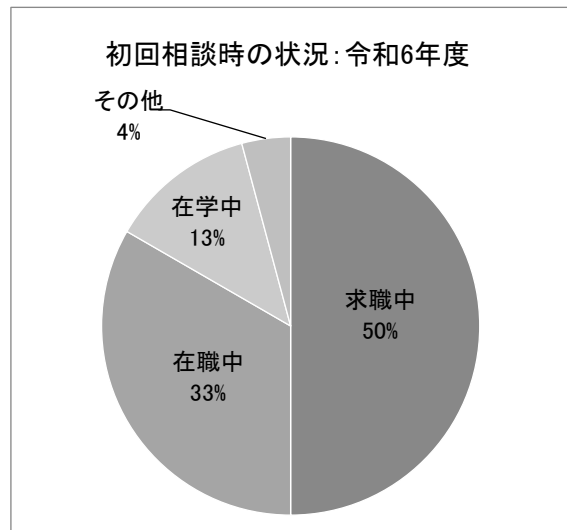
(2)新規登録者の年齢層(令和6年度)

年齢層	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
全 体	2	7	8	5	2	0	24
男	1	3	4	3	2	0	13
女	1	4	4	2	0	0	11



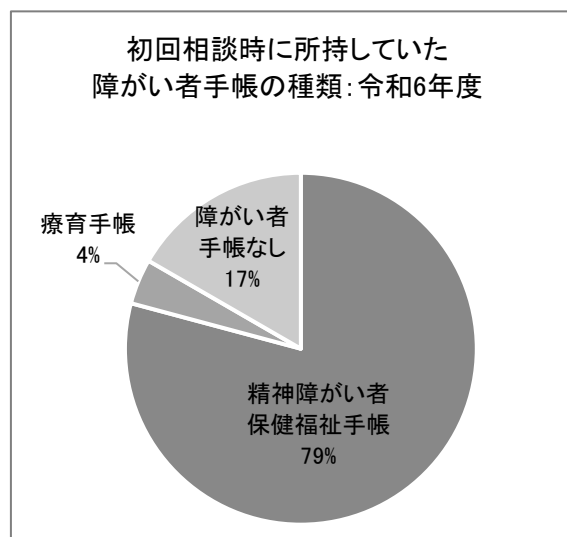
(3) 初回相談時の状況(令和6年度)

初回相談時の状況		人数
求職中		12
在職中(うち休職者)		8
	障がい者雇用	5
	一般雇用	3
	就労継続A型	0
在学中		3
	高等学校	1
	専門学校	0
	大学	2
その他		1
合計		24



(4) 初回相談時に所持していた障がい者手帳の種類(令和6年度)

障がい者手帳の種類	人数
精神障がい者保健福祉手帳	19
療育手帳	1
障がい者手帳なし ※	4
合計	24



※ うち3名、精神障がい者保健福祉手帳を取得。
 うち1名、精神障がい者保健福祉手帳を申請
 予定。

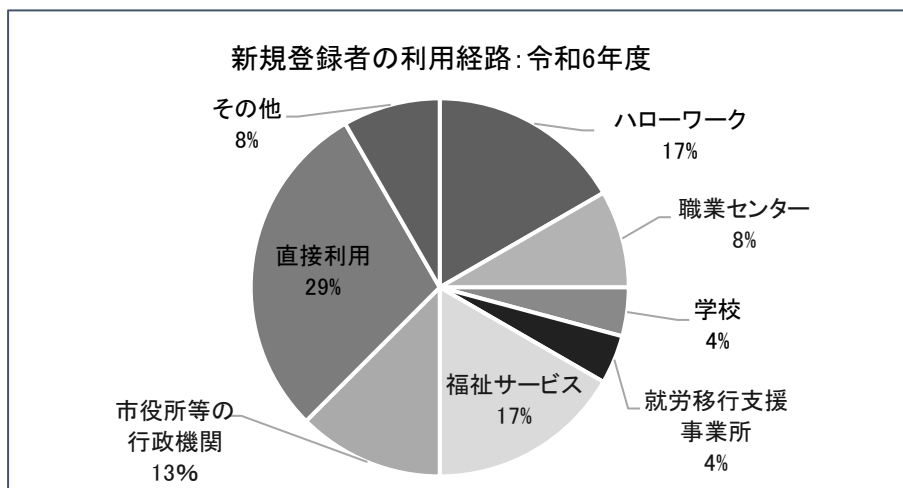
(5) 相談内容の一例

・高校卒業後、一般のアルバイトを続けていたが、指示を覚えられない、複数の作業を同時に行うことが苦手などの難しさを感じる中、クリニックで発達障がい(ASD)の診断を受ける。手帳を申請する際に区役所で就ボツの案内を受け、今後の働き方について相談に来所される。

・仕事が長続きせず、就職活動でも面接で言いたいことをうまく伝えられないなど不採用が続き、就職活動のサポートを希望され相談につながる。障がい特性や就職に向けた方向性の整理など、障害者職業センター、ハローワークと連携しながら支援を継続中。

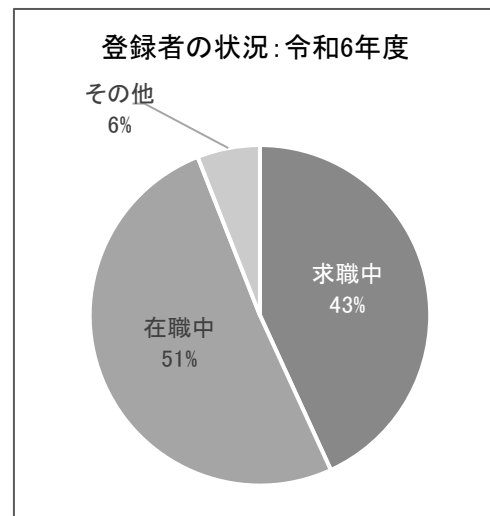
(6)新規登録者の利用経路(利用するに至った経緯)

利用経路	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6.12 末
① ハローワーク	1	4	1	4
障がい者窓口	1	4	1	4
わかものハローワーク	0	0	0	0
② 大阪障害者職業センター	1	0	0	2
③ 学校	0	0	2	1
特別支援学校	0	0	1	0
上記以外の学校	0	0	1	1
④ 就労移行支援事業所	0	0	1	1
⑤ 上記④以外の福祉サービス事業所	1	1	2	4
⑥ 市役所等の行政機関	0	5	3	3
区役所	0	5	3	3
はーとふるぷらざ	0	0	0	0
⑦ 直接利用(家族含む)	3	6	6	7
ホームページ	2	3	3	0
家族・知人・当事者会	1	3	3	7
⑧ 上記以外	2	6	5	2
発達障がい者支援センター	1	3	0	0
医療機関	1	1	2	0
困窮者支援機関	0	0	0	1
企業	0	1	1	1
就業・生活支援センター	0	0	2	0
一般向け相談機関	0	1	0	0
人材紹介サービス(障がい者専用)	0	0	0	0
合 計	8	22	20	24



3. 登録者の現況(令和6年度)

登録者の状況	人数
求職中	95
就労移行	15
就労移行以外の福祉サービス (継続B、自立訓練)	17
職業能力開発校	1
定期相談・ハローワーク同行等	62
在職中(休職中を含む)	123
障がい者雇用	83
一般雇用	20
就労継続A型	20
その他(在学中など)	19
合 計	237



4. 登録者への相談・支援状況

(1) 内容別 相談・支援件数(延べ件数)

内容	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6.12 末
就職に向けた相談・支援	358	325	511	564
職場定着に向けた相談・支援	264	265	352	321
日常生活・社会生活に関する相談・支援	139	112	53	94
就業と生活両方にわたる相談・支援	365	545	523	327
合 計	1126	1247	1439	1306

(2) 手段別 相談・支援件数(延べ件数)

手段	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6.12 末
センターへの来所	149	142	201	192
電話・FAX・メール	645	885	987	944
職場訪問	126	94	71	57
家庭・入所施設への訪問	18	16	24	12
その他 (ハローワーク・医療機関・区役所等への同行、 ケース会議等)	188	110	156	101
合 計	1126	1247	1439	1306

(3) 登録者への職場定着支援・職場復帰支援

① 本人(在職中の登録者)に対する支援

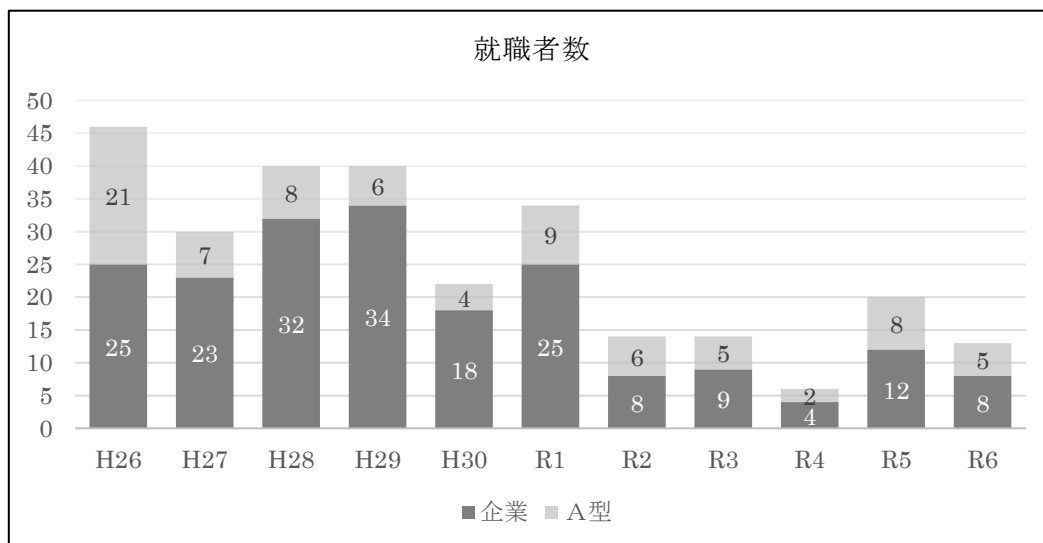
	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6.12 末
支援対象者数	116	128	145	123
職場定着に向けた相談・支援件数(延べ件数) (来所相談、電話等、職場訪問、家庭訪問など)	264	265	352	321
職場訪問件数(延べ件数)	182	103	75	57
職場訪問実人数	32	22	24	27

② 事業所に対する支援

	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6.12 末
支援を実施した事業所数	35	38	40	39
手段別 相談・支援件数(延べ件数)	185	230	264	180
来所	5	3	6	1
電話・メール・FAX	78	134	174	117
職場訪問	102	84	76	59
その他(ケース会議等)	0	9	8	3

5. 就職者数

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6.12 末
企業	25	23	32	34	18	25	8	9	4	12	8
A型	21	7	8	6	4	9	6	5	2	8	5
合計	46	30	40	40	22	34	14	14	6	20	13



令和6年度12月末時点就職者一覧

別添資料②

	障がい者手帳	診断名	年代	性別	就職時における一般枠の有無	採用日	就職までに要した期間(月)	定着状況	職種・業種	週労働時間	相談経路	初回相談時の状況		利用した社会資源等
1	精神	自閉スペクトラム症 ADHD	20	男		R6.4.1	24ヶ月		検品業務	20時間以上 30時間未満	ハローワーク	求職中	一般雇用で働いていたが、職場の雰囲気が合わず体調を崩し退職。障がい者雇用での就職をめざし、情報の整理や方向性について相談。	ハローワーク 就労移行支援事業所
2	精神	ADHD	40	女		R6.4.2	27ヶ月		一般事務	20時間以上 30時間未満	ハローワーク	求職中	大学卒業後、一般雇用の事務職で働いていたが、電話対応が難しい、ミスを繰り返すなど仕事があまくいかずうつ病を発症。ADHDの診断を受け、今後の就労に向けて相談。	ハローワーク 障害者職業センター
3	精神	ADHD うつ 不安障害	40	男		R6.5.17	1ヶ月		障がい者 支援員	30時間以上	直接利用	就労中	一般雇用で障がいをオープンにして働いていたが、職場からの配慮が得られないと感じ、今後の就労について相談。	ハローワーク 障害者職業センター
4	精神	自閉スペクトラム症	30	男		R6.7.1	0ヶ月		一般事務	30時間以上	直接利用	就労中	障がい者雇用で正社員として就労していたが、職場の障がいに対する配慮がなく、今後の就労継続について転職も含めての相談。	ハローワーク
5	精神	自閉スペクトラム症	20	男		R6.7.23	26ヶ月		製造業	20時間以上 30時間未満	直接利用	求職中	ハローワーク一般窓口相談しながら就職活動が続いていたが採用に至らず、発達障がいの診断を受けたことから今後の就職活動や手帳取得などについて相談。	ハローワーク 就労継続支援事業所
6	精神	自閉スペクトラム症	20	女		R6.10.2	0ヶ月		一般事務	30時間以上	ハローワーク	求職中	大学在学中に就職活動があまくいかず相談。障がい者雇用での就職をめざし、就職に向けたサポートと就職後の定着支援も希望される。	ハローワーク
7	精神	自閉スペクトラム症	20	男		R6.12.1	14ヶ月		工場内作業	30時間以上	ハローワーク	求職中	大学卒業後就職するが仕事が長続きせず、今後の就職に向けて、障がい特性や方向性の整理を希望されハローワークの紹介で相談。	ハローワーク 障害者職業センター 就労継続支援事業所
8	療育	知的障がい(B2)	30	男		R6.12.11	0ヶ月		配達業務	30時間以上	相談支援事業所	求職中	障がい者雇用で就労していたが、体調不良のため退職。大阪市内への転居に伴い、今後の就職活動の方向性などについて相談。	ハローワーク 相談支援事業所 就労継続支援事業所
9	精神	自閉スペクトラム症	40	女		R6.4.1	0ヶ月		軽作業・事務 (A型事業所)	30時間以上	相談支援事業所	就労中	障がい者雇用で働いており、職場の理解もあるが出勤すると理由なく不安を感じるなど主治医からの勧めもあり転職も含めての相談。	ハローワーク 障害者職業センター 相談支援事業所
10	療育	知的障がい(B2) 自閉スペクトラム症	50	男		R6.4.16	4ヶ月		軽作業・事務 (A型事業所)	30時間以上	ハローワーク	求職中	ハローワークの一般向け訓練を受けるなど就職活動が続けているが、活動中の相談場所を希望され、再相談に来所。取得した資格を活かせるよう障がい者雇用と一般雇用の両方で探していきたい。	ハローワーク 職業能力開発校 就労移行支援事業所 就労継続支援事業所
11	療育	知的障がい(B2)	30	男		R6.5.1	4ヶ月		軽作業 (A型事業所)	20時間以上 30時間未満	相談支援事業所	求職中	障がい者雇用で就労していたが、体調不良のため退職。大阪市内への転居に伴い、今後の就職活動の方向性などについて相談。	ハローワーク 相談支援事業所 就労継続支援事業所
12	精神	自閉スペクトラム症	30	男		R6.6.1	47ヶ月		軽作業 (A型事業所)	20時間以上 30時間未満	病院	求職中	会社を退職することが決まり、退職に関する手続きや今後の就職活動について相談。	病院 エルムおおさか 基幹相談支援センター 就労移行支援事業所
13	精神	ADHD	30	女		R6.6.17	3か月		軽作業 (A型事業所)	20時間以上 30時間未満	福祉サービス事業所	求職中	大学卒業後、アルバイトやボランティアをして過ごしていたが、オープン就労をめざし、就職に向けた福祉サービスの利用などについて相談。	障害者職業センター 就労移行支援事業所 就労継続支援事業所